

平成21年10月23日

高速増殖原型炉もんじゅのナトリウム漏えい検出器用
サンプリングポンプの停止による運転上の制限の逸脱及び復帰について

発生日時	平成21年10月23日（金）15時15分
発生場所	高速増殖炉研究開発センター 高速増殖原型炉もんじゅ 原子炉建物及び原子炉補助建物
状況	<p>高速増殖原型炉もんじゅは、2次冷却系ナトリウム漏えい監視盤の無停電化及びプログラム変更作業のため、それまで停止していたRIDサンプリングポンプの起動操作を行ったところ、2次メンテナンス冷却系のサンプリングポンプ（RID用）及び1次メンテナンス冷却系関連室のサンプリングポンプ（SID、DPD用）の計2台が停止したため、15時15分、ナトリウム漏えい監視機能の停止による原子炉施設保安規定第34条に定める運転上の制限の逸脱を宣言しました。</p> <p>その後、サンプリングポンプの電源を仮設電源※より本設電源に戻して、サンプリングポンプを起動し、ナトリウム漏えい監視機能が回復したことから、16時31分、運転上の制限の逸脱からの復帰を宣言しました。</p> <p>なお、ナトリウム漏えいがないことを確認しております。</p>
環境への影響	本事象による環境への影響はありません。
原因	サンプリングポンプが停止した原因については現在調査中です。
備考	<p>※サンプリングポンプの電源については、電源設備の点検のため仮設電源により9月28日から供給していました。</p> <p><参考></p> <ul style="list-style-type: none">・RID：放射線イオン化式検出器（ガスサンプリング型ナトリウム漏えい検出器）・SID：ナトリウムイオン化式検出器（ガスサンプリング型ナトリウム漏えい検出器）・DPD：差圧式検出器（ガスサンプリング型ナトリウム漏えい検出器）